

令和4年度第三者評価 改善状況報告書

令和5年3月31日

施設名	しばうら保育園	施設所管課	芝浦港南地区総合支所管理課
所在地	港区芝浦三丁目1番16号	指定管理者	ShoPro-Taihei 共同事業グループ

改善すべき指摘内容等	対応事業者 (共同事業者の場合記入)	令和5年3月までの改善状況等 (指定管理者記入欄)	令和5年4月以降の取組予定 (指定管理者記入欄)	所管課確認欄 (施設所管課記入欄)
コロナ禍の中で園の行事は子どもや保護者の人数の関係により、地域の人に参加する形での実施が、安全管理上難しい状況になっている。感染の状況に鑑みながら、地域との交流を増やす計画を検討し、実践していくことが課題である。	株式会社小学館集英社プロダクション	行事の規模の縮小を行うことで、感染拡大防止に努めてきましたが、地域交流の場の減少は、園にとっても改善していきたい事項の一つであるため、現状で行っている行事のほかにも、新たな試みを取り入れていきたいと考えています。	地域支援事業の一つである「保育園であそぼう」の内容や参加人数の見直しを図っていきます。また、近隣の園に対しての園のイベントへの参加を促したり、私立保育園に対しても交流保育の復活のための働きかけを行っていきます。	園はこれまでコロナウイルス感染拡大防止策を講じながらも、保育に工夫を凝らし、行事の充実を図ってきました。今後も感染症対策を考慮しながら、地域活動の幅を広げていけるよう、園を継続的に支援していきたいと思えます。
指導計画について、0歳児から5歳児クラスまで、一貫した計画の流れと保育実践、振り返りが求められる中で、各クラスの年間指導計画や月間指導計画をお互いのクラスで認識し合い、周知し合う仕組み作りに改善の余地がある。	株式会社小学館集英社プロダクション	園では全体的な計画を基に、年間指導計画や月間指導計画、週間指導計画を作成しています。計画立案に際しては、園長・副園長の指導があるほか、法人本部も分かりやすい計画書作成のためのマニュアルを作成しています。	職員間で共有するために、各クラスの年間指導計画や月案を、書面で確認することに取り組めます。また、定例の職員会議でも、活動やねらいを発表する時間を設け、月毎のつながりや年齢別のつながりの検証に努めます。	各指導計画を共有することで、より良い保育サービスが利用者に提供できるよう、職員会議の充実や分かりやすく実践に生かせるマニュアル作りと、その定期的な見直しを継続的に行うよう指導していきます。
中期計画の策定によって、その目標に向けた取り組みを行っているが、その効果を生み出すために、職員へのさらなる周知が必要であり、そのためには計画書としてのタイトルや発行日を記入した上で、職員会議で周知することを期待する。	株式会社小学館集英社プロダクション	中期計画は、港区による地域保健福祉計画と法人の経営戦略の考え方を、園の現状に当てはめて策定しており、法人理念・基本方針を前提として、2024年度をゴールとしています。目標の一つに、保育マニュアルの改訂があり、園の理念・方針を実現するための重要課題として、毎年振り返りを行っています。	中期計画を一人ひとりの職員に浸透させ、意識付けしていくためにも、その内容や改訂案について、職員会議にて取り上げることで、さらなる周知を図っていきます。その職員会議では、職員が発言しやすい雰囲気作りのために、意見が出やすくする取り組みを促進していきます。	設定した中期計画を基に、それが職員に正しく伝わっていて、園の適切な運営に生かされているかを定期的に確認し、内容の改善についても指導・助言していきます。